

訓練競技科目詳細

4-G1S (4部服従1S)

称号

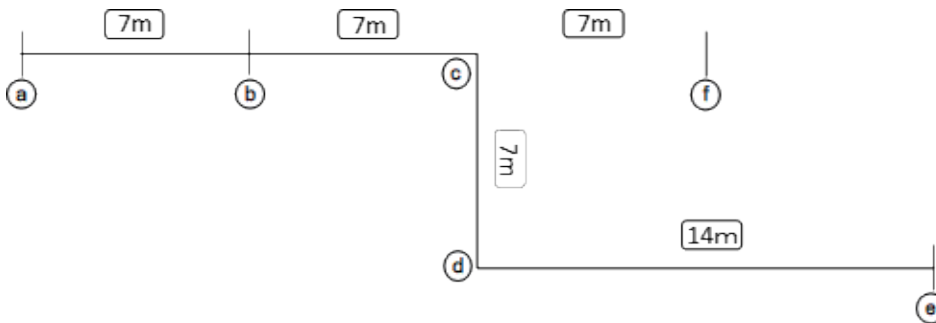
チャンピオングループ：得点38.0点以上、リザーブチャンピオン：得点37.9～36.0点

科目、配点 [40点満点]

科目1	紐付脚側行進	(10点)
科目2	紐付常歩行進中一旦停止の停座	(10点)
科目3	紐付常歩行進中一旦停止の伏臥	(10点)
科目4	紐付常歩行進中一旦停止の立止	(10点)

実施要領

コース図



作業開始前に指定の場所で紐付きで脚側停座させ、審査員にゼッケン番号、犬名、指導手名を申告する。

科目1 紐付脚側行進

声視符 「アトへ」×7 (出発、コーナー×4、反転、終点)、「スワレ」

④点で紐付き (紐は左右どちらかの片手で保持する。) で脚側停座させ、審査員の指示により常歩で進み、③点で右折、①点で左折、②点で反転し、止まることなく常歩にて④点で右折、③点で左折し、④点に戻り反転した地点で脚側停座させる。

科目2 常歩行進中一旦停止の停座

声視符 「アトへ」、「スワレ」、「マテ」

④点で紐付き (紐は左右どちらかの片手で保持する。) で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、①点で指導手は一旦停止と同時に犬に停座、続けて待てを命じ (一旦停止せず停座を命じてもよい。)、指導手は、紐の末端を持ち、張らない位置で (紐を持たない場合は、約1.5mの位置) 犬と対面する (紐を持つか持たないかは、科目ごとに変更してもよい。)。審査員の指示により犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻る (紐を持たない場合は、審査員の指示により紐を持つ。)

科目3 常歩行進中一旦停止の伏臥

声視符 「アトへ」、「フセ」、「マテ」、「スワレ」

④点で紐付き (紐は左右どちらかの片手で保持する。) で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、③点で指導手は一旦停止と同時に犬に伏臥、続けて待てを命じ (一旦停止せず伏臥を命じてもよい。)、指導手は、紐の末端を持ち、張らない位置で (紐を持たない場合は、約1.5mの位置) 犬と対面する (紐を持つか持たないかは、科目ごとに変更してもよい。)。審査員の指示により犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻り、審査員の指示により脚側停座させる (紐を持たない場合は、審査員の指示により紐を持つ。)

科目4 常歩行進中一旦停止の立止

声視符 「アトへ」、「タツテ」、「マテ」、「スワレ」

④点で紐付き (紐は左右どちらかの片手で保持する。) で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、①点で指導手は一旦停止と同時に犬に立止、続けて待てを命じ (一旦停止せず立止を命じてもよい。)、指導手は、紐の末端を持ち、張らない位置で (紐を持たない場合は、約1.5mの位置) 犬と対面する (紐を持つか持たないかは、科目ごとに変更してもよい。)。審査員の指示により犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻り、審査員の指示により脚側停座させ、終了する (紐を持たない場合は、審査員の指示により紐を持ち終了する。)